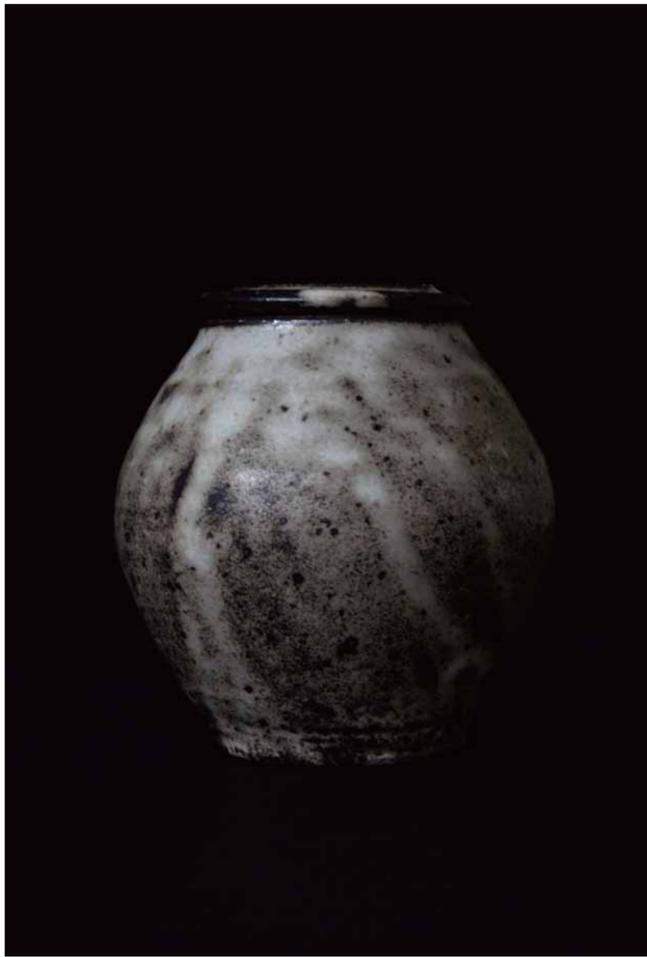




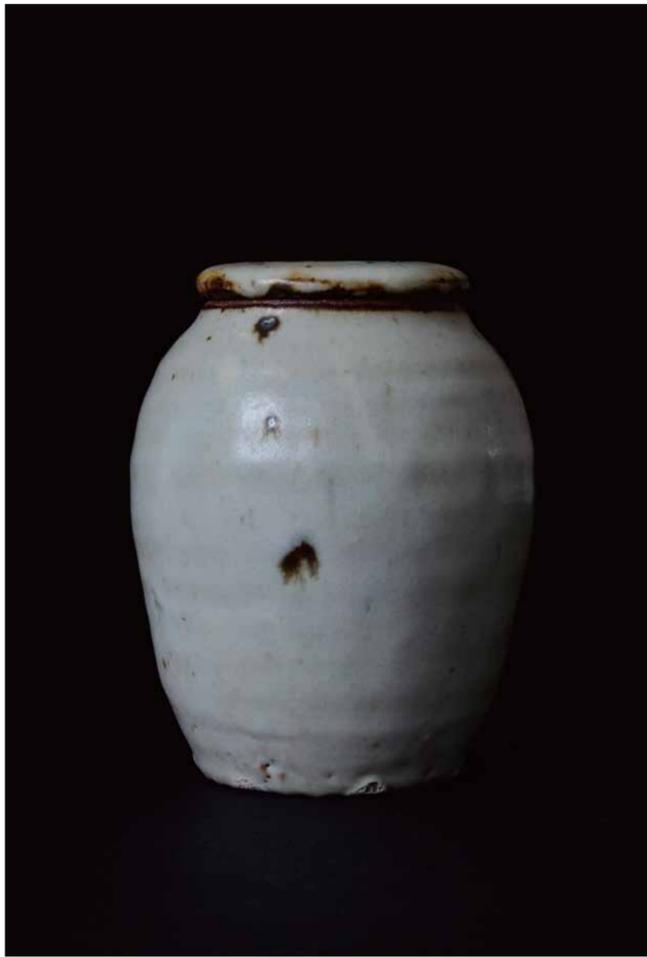
鉄化紅丸湯呑 W8.5cm H7.5cm



磁器罎 W12cm H12cm



磁器中鉢 W14cm H8.5cm



磁器罎 W10cm H12cm



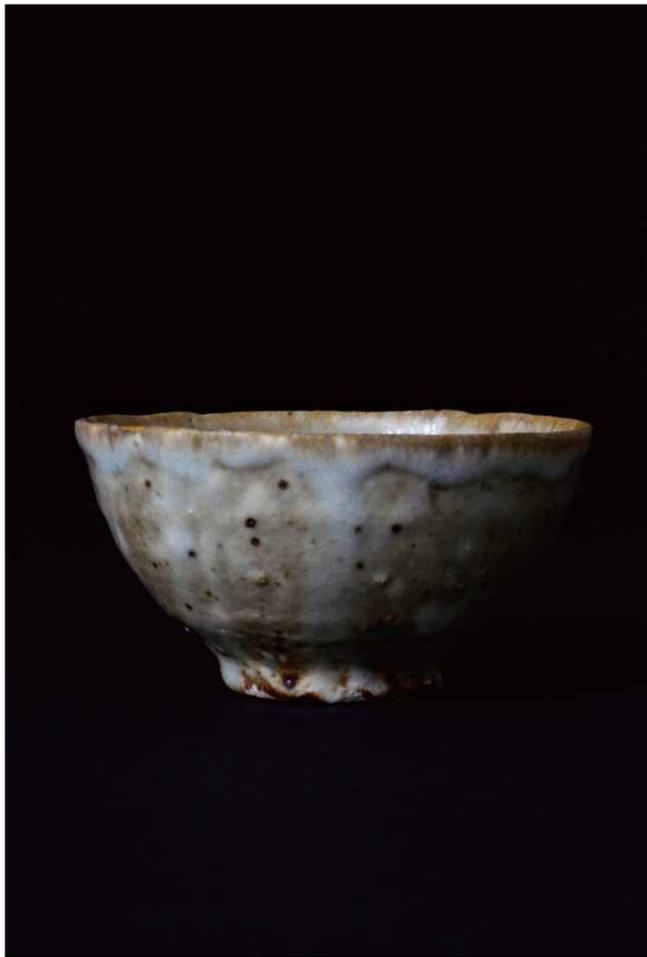
磁器高瓶 W15cm H26.5cm



唐津美濃器口 W7.5cm H6cm



鉄化紅罎 W14cm H8.5cm



磁器中鉢 W14cm H8.5cm

小野哲平展 ～その造形～

2014年4月12日(土)～22日(火) 会期中無休
営業時間 11時～18時
作家在廊日 4月12日(土)

ギャラリー うつわノート
埼玉県川越市小仙波町1-7-6
TEL 049-298-8715

小野哲平さんの作る器は力強い、がっしりとした形と手触り。目を閉じて手に包み込んでも、その存在の確かさに触せられる事でしょう。碗・皿・鉢・蓋をはじめとする器は、ひとつひとつに個性があり、その表情に思いが深く入り込みます。近年の薪窯の仕事は作風の幅を広げる事よりも、器の形・輪廓により一層の深みを求めて、内面を掘り下げていく方向を感じます。これ見よがしな造形ではないけれど、そこにはしっかりとした作り手としての意思を感じるのです。
「誰が震えるようなもの」を作りたいという哲平さんの一途な思い。文学や音楽が人の生き方を変える事があるように、器にも人の気持ちを動かせる力があるはずだと信じています。そんな思いを支えるのは、やはり器の物質的な美しさがあるからです。手の感触を獲した触線のタッチ。流れるように混じり合う色合い。手にした時の芯の強さ。それは、じっくりと醸らしながら焼き抜いた結果に生み出されます。日常の暮らしぶりから語られる事の多い哲平さんですが、この展示会では、器の造形からも、その美しさを見つめてみたいと思います。哲平さんの「その造形」。きっと今回も格別のはずです。 店主

プロフィール

- 1958年 愛知県松山市に生まれる
- 1978～80年 岡山県備前にて修業
- 1980～81年 沖縄県知花にて修業
- 1982～84年 常滑にて鮎江良二氏に弟子入り
- 1985年 愛知県常滑市にて独立
- 1998年 高知県谷相に移住
- 2014年 現在、同地にて作陶